

[利益処分案]

(単位：百万円)

科 目	2000年度	1999年度	前 年 比
当 期 未 処 分 利 益	63,707	54,419	9,288
海外投資等損失準備金取崩額	50	100	▲ 50
プログラム等準備金取崩額	7,700	8,900	▲ 1,200
特別償却準備金取崩額	2,100	2,300	▲ 200
圧縮記帳積立金取崩額	1,100	1,000	100
計	74,657	66,719	7,938
これを次のとおり処分いたします。			
利 益 準 備 金	1,010	990	20
利 益 配 当 金	9,886	9,814	71
	[一株につき]	[一株につき]	
	5 円	5 円	
役 員 賞 与 金	190	60	130
(うち 監査役賞与金)	(14)	(5)	(9)
プログラム等準備金	3,400	4,400	▲ 1,000
特別償却準備金	3,800	2,600	1,200
圧縮記帳積立金	100	1,000	▲ 900
別 途 積 立 金	30,000	20,000	10,000
次 期 繰 越 利 益	26,271	27,855	▲ 1,583

[配当政策]

当社の利益配分の基本的な考え方は、株主に安定的な利益の還元を図るとともに、財務体質の強化および業績の向上に向けた事業展開に備えるため、内部留保を充実することにあります。

以上の方針に基づき、当期におきましては、1株当たり配当金は5円とし、年間で10円(うち中間配当金5円)の配当を実施する予定であります。この結果、当期の配当性向は42.2%となります。

内部留保資金につきましては、競争が激しい情報・通信の分野において不可欠な競争力の強化のための研究開発投資および設備投資の原資といたす所存であり、これを将来の利益に繋げ株主各位に安定的な利益の還元をいたしたいと考えております。